

令和 3 年度における外部委託の実績及び評価結果の公表について

1. 日本年金機構は、業務の効率性を追求しつつ業務の正確性とサービスの質の向上を重視するという視点に立って、外部委託を活用します。
2. 契約が終了した外部委託の実績について、当機構の調達管理部署がそれぞれ横断的に管理し、評価を行うこととしており、当該実績にかかる評価結果として、前年度に契約が終了した案件を、毎年度、ホームページにおいて公表することとしています。
3. 令和 3 年度における業務の外部委託の実績にかかる評価結果を以下のとおり公表します。

※上記による実績にかかる評価結果の公表については、日本年金機構外部委託規程に基づき、契約実績額が 1 億円以上の業務の外部委託（「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づき実施する市場化テスト事業（国民年金保険料収納事業）を除く。）を対象として行っています。なお、市場化テスト事業については、その委託結果を総務省が評価を行い、総務省のホームページにおいて公表することとなっています。

※今回の公表対象案件は、令和 3 年度中に契約（履行期間）が終了した業務の外部委託 2 5 件、システム開発等の外部委託 2 0 件です。

令和3年度における業務の外部委託の実績にかかる評価結果の公表について

業務別	番号	外 部 委 託 の 名 称	契約数
①通知書等作成業務	1	特別催告状の作成及び発送準備業務（令和2年度実施分）	3
	2	国民年金保険料納付書（令和3年4月定時分）の作成及び発送準備業務	5
	3	保険料納入告知額・領収済額通知書の作成及び発送準備業務	4
	4	健康保険・厚生年金保険関係通知書等の作成及び発送準備業務	1
	5	健康保険・厚生年金保険適用関係届書被保険者情報等の媒体収録業務（令和元年12月分～令和4年2月分）	1
	6	統合通知書の作成及び発送準備業務（令和3年度新法分）	9
	7	複数年金受給者の年金額改定通知書等の作成及び発送準備業務	7
	8	年金振込通知書の作成及び発送準備業務（令和3年10月定期支払分）	9
	9	公的年金等の源泉徴収票の作成及び発送準備業務（令和3年分）	7
	10	ねんきん定期便の作成及び発送準備業務（令和3年4月～令和4年3月発送分）〔①直近1年間通知者用〕	3
	11	ねんきん定期便の作成及び発送準備業務（令和3年4月～令和4年3月発送分）〔②全期間通知者用〕	1
②届書の処理・データ入力業務	12	公的年金等の受給者の扶養親族等申告書等の受付・審査・入力等業務	2
	13	機構本部における文書等の受付・発送・分離裁断及び管理等に関する業務	1
	14	年金返納金債権の債務者調査にかかる照会文書作成等業務	1
	15	中央年金センターにおける年金給付業務	1
	16	障害年金センターにおける年金給付業務	1
③年金相談業務	17	予約専用ダイヤルにおける電話対応業務	1
	18	年金相談センター・常設型出張相談所運営業務一式	1
	19	年金相談窓口等の運営業務	47
④文書保管業務	20	文書保管等業務【中国】	1
	21	文書保管等業務【北関東・信越】	1
	22	文書保管等業務【南関東】	1
	23	文書保管等業務【近畿】	1
⑤運送業務	24	郵便物集荷等業務（北海道事務センター外8拠点）	1
	25	配送業務（拠点間及び本部拠点間）	1

令和3年度における業務の外部委託の実績にかかる評価結果の公表について

業務別	番号	外 部 委 託 の 名 称	契約数
⑥システム関係	26	年金業務システムに係る共通運用管理業務 一式（令和3年1月～令和4年1月）	1
	27	検疫PC等のリース及び保守業務	1
	28	年金個人情報保護のための情報セキュリティ対策の強化（検疫PCの設置）	1
	29	日本年金機構におけるシステム支援等業務一式（R2.3.26～R4.3.31）	1
	30	年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）サーバ設備等の再リース及び保守業務 一式	1
	31	社会保険オンラインシステムプリンタ（KP）のリース及び保守業務（令和2年4月～令和4年3月）一式	1
	32	年金給付システム開発付帯作業業務委託（令和3年度）一式	1
	33	年金業務システム(個人番号管理サブシステム(情報連携))に係るアプリケーション保守業務及び機能改修業務	1
	34	年金業務システム(経過管理・電子決裁、個人番号管理、基盤サブシステム)に係るアプリケーション保守業務及び機能改修業務	1
	35	企業年金連合会の記録整備等に伴うシステム開発(記録整備に伴う事務処理の改善(公的年金給付総合情報連携システム))	1
	36	年金の決定内容に係る事後チェックの実施についてのシステム開発【公的年金給付総合情報連携システム】	1
	37	年金の決定内容に係る事後チェックの実施についてのシステム開発【年金受給権者データ抽出システム】一式	1
	38	年金給付業務におけるシステム基盤の統一に伴うシステム開発【年金給付オンラインシステム／周辺サーバシステム】一式	1
	39	お客様対応業務システムのインターネット相談予約に係る設計・開発業務、アプリケーションプログラム及びソフトウェア製品保守業務	1
	40	WinActor（RPAソフトウェア）導入にかかる保守及びシナリオ作成支援業務一式	1
	41	年金給付システム維持管理業務委託一式	1
	42	年金給付システム周辺サーバシステム及び年金給付オンラインシステムにかかるアプリケーションプログラム・ソフトウェア製品保守業務一式	1
	43	年金業務システム（フェーズ2）の設計・開発に係る管理支援等業務一式	1
	44	現行システム機能調査等業務（令和3年度実施分）一式	1
	45	年金業務システム（フェーズ2）基本設計修正（業務機能設計）に係る事前検証業務	1

番号：1

外部委託の名称	特別催告状の作成及び発送準備業務（令和2年度実施分）
外部委託業務責任者	国民年金部長
契約締結日	令和2年5月20日
契約終了日	令和3年6月7日
受託事業者	NTT印刷株式会社 株式会社タナカ 東洋紙業株式会社
契約実績額	403百万円
外部委託した理由	特別催告状の送付に際し、特別催告状の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：2

外部委託の名称	国民年金保険料納付書（令和3年4月定時分）の作成及び発送準備業務
外部委託業務責任者	国民年金部長
契約締結日	令和2年8月28日
契約終了日	令和3年4月23日
受託事業者	東洋紙業株式会社 共同印刷株式会社 ナカバヤシ株式会社 北越パッケージ株式会社 株式会社谷口製作所
契約実績額	612百万円
外部委託した理由	国民年金保険料納付書の送付に際し、納付書の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において、作成物の一部に不備が判明したが、改善指示を行った結果、作業体制や作業手順の見直し等、業務改善対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
	評価	
受託事業者において事務処理誤りが発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。		

番号：3

外部委託の名称	保険料納入告知額・領収済額通知書の作成及び発送準備業務
外部委託業務責任者	厚生年金保険部長
契約締結日	平成30年11月20日
契約終了日	令和4年4月7日
受託事業者	トッパン・フォームズ株式会社 共同印刷株式会社 株式会社ディーエムエス 光ビジネスフォーム株式会社
契約実績額	3,651百万円
外部委託した理由	保険料納入告知額・領収済額通知書の送付に際し、保険料納入告知額・領収済額通知書の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において、作成物の印字内容に欠落が生じたが、改善指示を行った結果、読み取り検査の強化等の再発防止策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
評価		
受託事業者において事務処理誤りが発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。 なお、公正取引委員会から受託事業者に対して、独占禁止法に基づく排除措置命令及び課徴金納付命令が行われたことを踏まえ、競争参加資格停止措置を実施するとともに違約金請求等の措置を講じた。		

番号：4

外部委託の名称	健康保険・厚生年金保険関係通知書等の作成及び発送準備業務
外部委託業務責任者	事務センター統括部長
契約締結日	平成30年11月27日
契約終了日	令和4年2月22日
受託事業者	トッパン・フォームズ株式会社
契約実績額	4,051百万円
外部委託した理由	健康保険・厚生年金保険関係通知書等の送付に際し、通知書等の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	
		該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において事務処理誤りは発生しておらず、正確に業務を完了した。 なお、公正取引委員会から受託事業者に対して、独占禁止法に基づく排除措置命令及び課徴金納付命令が行われたことを踏まえ、競争参加資格停止措置を実施するとともに違約金請求等の措置を講じた。

番号：5

外部委託の名称	健康保険・厚生年金保険適用関係届書被保険者情報等の媒体収録業務（令和元年12月分～令和4年2月分）
外部委託業務責任者	厚生年金保険部長
契約締結日	令和元年12月25日
契約終了日	令和4年3月17日
受託事業者	株式会社ユニテックス
契約実績額	126百万円
外部委託した理由	健康保険・厚生年金保険適用関係届書の電子(媒体)による届出の利用促進をするにあたり、事業主あてに送付する被保険者情報が収録されたCDが必要なことから、そのCDの作成及び発送を効率的に行うため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において、誤配送が発生したが、改善指示を行った結果、作業手順やチェック方法の改善による再発防止対策が行われ、対策後の品質については問題ない状況である。	
	SLAの達成状況	達成 ・ 未達成 ※ただし、上記事務処理誤り発生等のため未達成項目が発生。
	評価	

一部項目でSLA未達成となった月も発生したが、業務に影響するような問題が発生することなく、適正に業務を完了した。また、受託事業者において、誤配送が発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。

番号：6

外部委託の名称	統合通知書の作成及び発送準備業務（令和3年度新法分）
外部委託業務責任者	特定事業部長
契約締結日	令和3年1月4日
契約終了日	令和3年6月30日
受託事業者	共同印刷株式会社 イセトー株式会社 サンメッセ株式会社 株式会社タナカ 株式会社TLP ナカバヤシ株式会社 光ビジネスフォーム株式会社 福島印刷株式会社 株式会社ディーソル 株式会社オストリッチダイヤ
契約実績額	185百万円
外部委託した理由	統合通知書の送付に際し、通知書の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：7

外部委託の名称	複数年金受給者の年金額改定通知書等の作成及び発送準備業務
外部委託業務責任者	特定事業部長
契約締結日	令和3年1月4日
契約終了日	令和3年6月30日
受託事業者	ナカバヤシ株式会社 NTT印刷株式会社 共同印刷株式会社 サンメッセ株式会社 東洋紙業株式会社 トッパン・フォームズ株式会社 ナカバヤシ株式会社 光ビジネスフォーム株式会社
契約実績額	229百万円
外部委託した理由	年金額改定通知書等の送付に際し、通知書等の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：8

外部委託の名称	年金振込通知書の作成及び発送準備業務（令和3年10月定期支払分）
外部委託業務責任者	特定事業部長
契約締結日	令和3年5月14日
契約終了日	令和3年10月22日
受託事業者	株式会社タナカ 福島印刷株式会社 株式会社TLP 共同印刷株式会社 ナカバヤシ株式会社 サンメッセ株式会社 NTT印刷株式会社 東洋紙業株式会社 株式会社イセトー
契約実績額	170百万円
外部委託した理由	年金振込通知書の送付に際し、年金振込通知書の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策 受託事業者の1者において印刷誤りが発生した。事案判明後直ちに、誤った年金振込通知書をお送りしたお客様に対し、正しい内容で再作成した年金振込通知書を期限内に再送付した。なお、再作成・再送付等の費用については、全て受託事業者が負担した。 再発防止策として、納品成果物の品質確認方法の見直しや各種検査の実効性を確保する等、外部委託業務管理の改善・強化を図った。	
	SLAの達成状況	達成 ・ 未達成 ※ただし、上記印刷誤りを発生させた事業者以外はSLAを達成。
	評価 受託事業者における事務処理が適切でなかったこと等により、多くのお客様にご迷惑をおかけする事態を招いたことを深く反省し、再発防止策として改善・強化した品質確認及び各種検査手法に基づき、受託事業者の適切な管理に努めていくこととする。	

番号：9

外部委託の名称	公的年金等の源泉徴収票の作成及び発送準備業務（令和3年分）
外部委託業務責任者	特定事業部長
契約締結日	令和3年7月30日
契約終了日	令和4年1月28日
受託事業者	共同印刷株式会社 サンメッセ株式会社 株式会社タナカ 株式会社TLP 東洋紙業株式会社 ナカバヤシ株式会社 福島印刷株式会社
契約実績額	182百万円
外部委託した理由	源泉徴収票の送付に際し、源泉徴収票の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：10

外部委託の名称	ねんきん定期便の作成及び発送準備業務（令和3年4月～令和4年3月発送分）〔①直近1年間通知者用〕
外部委託業務責任者	年金記録業務室長
契約締結日	令和2年11月6日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	東洋紙業株式会社 ナカバヤシ株式会社 株式会社TLP
契約実績額	333百万円
外部委託した理由	ねんきん定期便の送付に際し、ねんきん定期便の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：11

外部委託の名称	ねんきん定期便の作成及び発送準備業務（令和3年4月～令和4年3月発送分）〔②全期間通知者用〕
外部委託業務責任者	年金記録業務室長
契約締結日	令和2年11月6日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	ナカバヤシ株式会社
契約実績額	108百万円
外部委託した理由	ねんきん定期便の送付に際し、ねんきん定期便の作成及び発送等を期限内に効率的に完了させるため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：12

外部委託の名称	公的年金等の受給者の扶養親族申告書等の受付・審査・入力等業務
外部委託業務責任者	特定事業部長
契約締結日	令和3年8月6日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社総合キャリアオプション SGシステム株式会社
契約実績額	432百万円
外部委託した理由	扶養親族等申告書等の受付、審査及び入力等の業務を効率的に実施するため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：13

外部委託の名称	機構本部における文書等の受付・発送・分離裁断及び管理等に関する業務
外部委託業務責任者	中央年金センター長
契約締結日	令和2年2月7日
契約終了日	令和4年4月19日
受託事業者	株式会社バックスグループ
契約実績額	411百万円
外部委託した理由	日本年金機構に送付される届書等の受付業務等を一体的に管理し、業務を効率的に実施するため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：14

外部委託の名称	年金返納金債権の債務者調査にかかる照会文書作成等業務
外部委託業務責任者	中央年金センター長
契約締結日	令和3年2月2日
契約終了日	令和4年4月20日
受託事業者	株式会社バックスグループ
契約実績額	174百万円
外部委託した理由	年金返納金債権の債務者調査により判明した相続人等に対して発送する照会文書作成業務の効率化を図るため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：15

外部委託の名称	中央年金センターにおける年金給付業務
外部委託業務責任者	中央年金センター長
契約締結日	令和3年2月12日
契約終了日	令和4年4月15日
受託事業者	アデコ株式会社
契約実績額	569百万円
外部委託した理由	年金事務所等から中央年金センター宛に送付される届書等の受付、分類、発送業務等、定型的な業務を一体的に行うことで業務を効率的に実施するため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において入力誤りや誤送付等が発生したが、発生後速やかに、作業体制や作業手順の見直し等、業務改善対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	SLAの達成状況	達成 ・ 未達成 ※ただし、一部項目において未達成月が発生。
評価		
一部項目でSLA未達成となった月も発生したが、業務に影響するような問題が発生することなく、適正に業務を完了した。また、受託事業者において事務処理誤りが発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。		

番号：16

外部委託の名称	障害年金センターにおける年金給付業務
外部委託業務責任者	障害年金センター長
契約締結日	令和3年1月29日
契約終了日	令和4年4月15日
受託事業者	株式会社バックスグループ
契約実績額	602百万円
外部委託した理由	年金受給者及び年金事務所等から障害年金センター宛に送付される請求書及び届書等の受付、分類、発送業務等、定型的な業務を一体的に行うことで業務を効率的に実施するため。

実績	業務工程の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において受付登録漏れ・入力漏れが発生したが、発生後速やかに、作業手順やチェック体制の見直し等、再発防止対策が行われたことで、対策実施後、同様の事象は発生しなかった。	
	SLAの達成状況	達成 ・ 未達成 ※ただし、一部項目において未達成月が発生。
評価		
受託事業者において事務処理誤りが発生し、一部項目でSLA未達成となった月も発生したが、速やかに問題への対策が行われたため、業務に影響するような問題が発生することなく、適正に業務を完了した。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。		

番号：17

外部委託の名称	予約専用ダイヤルにおける電話対応業務
外部委託業務責任者	相談・サービス推進部長
契約締結日	平成31年4月11日
契約終了日	令和4年4月15日
受託事業者	りらいあコミュニケーションズ株式会社
契約実績額	1,222百万円
外部委託した理由	日本年金機構の電話予約受付窓口である「予約受付専用電話」において、電話による年金相談の予約受付を効率的に行うため。

実績	委託数量の達成状況	良	・	否	
	事務処理誤り発生の有無	有	・	無	
	事務処理誤り再発防止策				
	該当なし				
	SLAの達成状況	達成	・	未達成	※ただし、一部項目において未達成月が発生。
	評価				
一部の項目でSLA未達成となった月が発生したが、業務に影響するような問題が発生することなく、適正に業務を完了した。					

番号：18

外部委託の名称	年金相談センター・常設型出張相談所運営業務一式
外部委託業務責任者	相談・サービス推進部長
契約締結日	令和3年3月15日
契約終了日	令和4年6月30日
受託事業者	全国社会保険労務士連合会
契約実績額	2,850百万円
外部委託した理由	機構の年金相談センター・常設型出張相談所の運営に際し、年金事務所の混雑緩和やお客様の利便性向上を図り、地域における相談チャネルの充実と相談業務の円滑な運営を行うため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☒ 有 ・ ☐ 無
	事務処理誤り再発防止策 受託事業者において説明誤り等が発生したが、発生後速やかに、行為者への指導、研修の実施等、業務改善対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 受託事業者において、事務処理誤りが発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。	

番号：19

外部委託の名称	年金相談窓口等の運営業務
外部委託業務責任者	相談・サービス推進部長
契約締結日	令和3年3月15日
契約終了日	令和4年6月30日
受託事業者	社会保険労務士会（47都道府県）
契約実績額	1,871百万円
外部委託した理由	年金相談窓口等の運営に際し、年金事務所の混雑緩和を図り、相談業務の円滑な運営を行うため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☒ 有 ・ ☐ 無
	事務処理誤り再発防止策 受託事業者において説明誤り等が発生したが、発生後速やかに、行為者への指導、研修の実施等、業務改善対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 受託事業者において、事務処理誤りが発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。	

番号：20

外部委託の名称	文書保管等業務【中国】
外部委託業務責任者	会計・資産管理部長
契約締結日	平成29年3月28日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	シモハナ物流株式会社
契約実績額	308百万円
外部委託した理由	倉庫保管に関する専門技術及び専門設備を利用し、大量の文書を効率的かつ安全に管理するため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：21

外部委託の名称	文書保管等業務【北関東・信越】
外部委託業務責任者	会計・資産管理部長
契約締結日	平成29年3月28日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	京葉流通倉庫株式会社
契約実績額	467百万円
外部委託した理由	倉庫保管に関する専門技術及び専門設備を利用し、大量の文書を効率的かつ安全に管理するため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・否
	事務処理誤り発生の有無	有・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	該当なし	
	S L Aの達成状況	達成 ・未達成
評価		
委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。		

番号：22

外部委託の名称	文書保管等業務【南関東】
外部委託業務責任者	会計・資産管理部長
契約締結日	平成29年3月29日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社富士ロジテック
契約実績額	1,139百万円
外部委託した理由	倉庫保管に関する専門技術及び専門設備を利用し、大量の文書を効率的かつ安全に管理するため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☒ 有 ・ ☐ 無
	事務処理誤り再発防止策 受託事業者において、FAXの誤送信が発生したが、改善指示を行った結果、作業手順やチェック方法の改善による再発防止対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 受託事業者において、事故等が発生したが、受託事業者へ改善指示を行い、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。次期契約においても委託業務の管理・監視を通じ、業務品質の維持向上に努めていくこととする。	

番号：23

外部委託の名称	文書保管等業務【近畿】
外部委託業務責任者	会計・資産管理部長
契約締結日	令和3年3月22日
契約終了日	令和4年4月14日
受託事業者	株式会社中央倉庫
契約実績額	244百万円
外部委託した理由	倉庫保管に関する専門技術及び専門設備を利用し、大量の文書を効率的かつ安全に管理するため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策 受託事業者において作業手順の誤りが発生したが、発生後速やかに、作業手順の見直し等、業務改善対策が行われたことで、業務品質の維持、向上が図られた。	
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
	評価 受託事業者において事務処理誤りが発生したが、発生後原因の調査を行い、再発防止策が行われたことで、対策実施後、同様の事象は発生しなかったことから、当該業務の目的は達成したと認められる。	

番号：24

外部委託の名称	郵便物集荷等業務（北海道事務センター外8拠点）
外部委託業務責任者	経営企画部長
契約締結日	令和元年5月20日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	日本郵便輸送株式会社
契約実績額	152百万円
外部委託した理由	個人情報等を含む大量の郵便物の集荷及び郵便局への持ち込みについて、安全性に配慮しつつ、確実に実施するため。

実績	委託数量の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：25

外部委託の名称	配送業務（拠点間及び本部拠点間）
外部委託業務責任者	会計・資産管理部長
契約締結日	令和元年11月25日
契約終了日	令和3年10月14日
受託事業者	日本通運株式会社関東甲信越ブロックフォワーディングビジネスユニット
契約実績額	1,032百万円
外部委託した理由	個人情報等を含む大量の文書の運搬にあたり、安全性に配慮しつつ、業務の効率化・合理化を図るため。

実績	委託数量の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	
	受託事業者において、誤配送が発生したが、改善指示を行った結果、作業手順やチェック方法の改善による再発防止対策が行われ、対策後の品質については問題ない状況である。	
	SLAの達成状況	達成 ・ 未達成 ※ただし、一部項目において未達成月が発生。
評価		
一部項目でSLA未達成となった月も発生したが、業務に影響するような問題が発生することなく、適正に業務を完了した。また、受託事業者において、誤配送が発生したが、速やかに問題への対策が行われた。受託事業者の業務内容を管理・監視した結果、適切な措置が講じられており、当該業務の目的は達成したと認められる。		

番号：26

外部委託の名称	年金業務システムに係る共通運用管理業務 一式（令和3年1月～令和4年1月）
外部委託業務責任者	システム運用部長
契約締結日	令和2年10月6日
契約終了日	令和4年1月4日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	926百万円
外部委託した理由	年金業務システムに係るシステムの運用・維持に関し、専門的知識や経験を有する者でなければ、安定的なシステムサービスの提供が困難であるため、運用管理業務として外部委託とするものである。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：27

外部委託の名称	検疫PC等のリース及び保守業務
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	平成29年3月17日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社PFU 東京センチュリー株式会社
契約実績額	174百万円
外部委託した理由	機器の保守及び障害対応等において、委託業者による迅速な対応や復旧等を可能とするため。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：28

外部委託の名称	年金個人情報保護のための情報セキュリティ対策の強化（検疫PCの設置）
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	平成29年3月17日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ NTT・TCリース株式会社
契約実績額	719百万円
外部委託した理由	機器の保守及び障害対応等において、委託業者による迅速な対応や復旧等を可能とするため。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：29

外部委託の名称	日本年金機構におけるシステム支援等業務一式（R2.3.26～R4.3.31）
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	令和2年3月26日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	ニッセイ情報テクノロジー株式会社
契約実績額	7,999百万円
外部委託した理由	システム開発、保守及び運用等におけるITガバナンスの確立の観点から、IT技術に精通した人材（支援業務）を確保することで、質・量の両面で大幅な体制の強化を図るため。

実績	業務工程の達成状況	良	・	否
	事務処理誤り発生の有無	有	・	無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし		
	S L Aの達成状況	達成	・	未達成 ※該当なし
	評価	日本年金機構システム外部委託実施要領（要領第60号）に規定する要件に該当しないためSLAを設定していない。		

番号：30

外部委託の名称	年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）サーバ設備等の再リース及び保守業務 一式
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	令和2年1月10日
契約終了日	令和3年5月5日
受託事業者	株式会社日立製作所 三菱HCキャピタル株式会社
契約実績額	472百万円
外部委託した理由	機器の保守及び障害対応等において、委託業者による迅速な対応や復旧等を可能とするため。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：31

外部委託の名称	社会保険オンラインシステムプリンタ（KP）のリース及び保守業務（令和2年4月～令和4年3月）一式
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	令和2年1月31日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ NTT・TCリース株式会社
契約実績額	1,131百万円
外部委託した理由	機器の保守及び障害対応等において、委託業者による迅速な対応や復旧等を可能とするため。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：32

外部委託の名称	年金給付システム開発付帯作業業務委託（令和3年度）一式
外部委託業務責任者	システム企画部長
契約締結日	令和3年3月29日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	5,030百万円
外部委託した理由	年金給付システムにおける設計、製造及び試験に係る業務を効率的かつ適正に実施するために必要な作業であり、影響調査、開発環境の設計・製造、並行開発統制及びそれにかかる構成管理・資材管理などのシステムを構成する資材に直結する作業については機構の体制やスキルを補うため、外部委託にて実施することとしているものである。

実績	業務工程の達成状況	良	・	否
	事務処理誤り発生の有無	有	・	無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし			
	S L Aの達成状況	達成	・	未達成 ※該当なし
	評価 日本年金機構システム外部委託実施要領（要領第60号）に規定する要件に該当しないためSLAを設定していない。			

番号：33

外部委託の名称	年金業務システム（個人番号管理サブシステム（情報連携））に係るアプリケーション保守業務及び機能改修業務
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和1年12月26日
契約終了日	令和4年1月3日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	2,237百万円
外部委託した理由	年金業務システム（情報連携）の安定的な稼働を確保することを目的とし、障害対応等を委託したものである。障害対応等においては、既存のシステム仕様と影響範囲を理解した上で、既存機能を含むシステム全体の安定的な稼働が担保されるように機能改修（設計、製造、テスト）を行う必要があることから、機構職員で対応することが困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで、業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：34

外部委託の名称	年金業務システム（経過管理・電子決裁、個人番号管理、基盤サブシステム）に係るアプリケーション保守業務及び機能改修業務
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和1年12月26日
契約終了日	令和4年1月3日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
契約実績額	3,864百万円
外部委託した理由	年金業務システム（経過管理・電子決裁、個人番号管理、基盤サブシステム）の安定的な稼働を確保することを目的とし、障害対応等を委託したものである。障害対応等においては、既存のシステム仕様と影響範囲を理解した上で、既存機能を含むシステム全体の安定的な稼働が担保されるように機能改修（設計、製造、テスト）を行う必要があることから、機構職員で対応することが困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで、業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：35

外部委託の名称	企業年金連合会の記録整備等に伴うシステム開発(記録整備に伴う事務処理の改善（公的年金給付総合情報連携システム）)
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年2月17日
契約終了日	令和3年4月12日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	476百万円
外部委託した理由	記録整備に伴う事務処理の改善を本システムで実現するためには、システム間の連動や情報連携を含む全体的な動作保証を要することから、技術的知見を有する者に業務を委託し、業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的とする。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 • 否
	事務処理誤り発生の有無	有 • ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 • 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：36

外部委託の名称	年金の決定内容に係る事後チェックの実施についてのシステム開発【公的年金給付総合情報連携システム】
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年3月27日
契約終了日	令和3年5月31日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	325百万円
外部委託した理由	本案件は、年金給付業務の抜本改革の取り組み事項である「年金の決定内容に係る事後チェック」の実施にあたり、機能追加及び改修を行うものである。実施にあたっては、当該システム及び年金給付システムの両方の仕様を熟知した上で、設計、テスト計画、テスト実施等の工程を一体的に行う必要があることから、機構職員で対応することは困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 • 否
	事務処理誤り発生の有無	有 • ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 • 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：37

外部委託の名称	年金の決定内容に係る事後チェックの実施についてのシステム開発【年金受給権者データ抽出システム】一式
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年3月27日
契約終了日	令和3年7月30日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	483百万円
外部委託した理由	本案件は、年金給付業務の抜本改革の取り組み事項である「年金の決定内容に係る事後チェック」の実施にあたり、機能追加及び改修を行うものである。実施にあたっては、当該システム及び年金給付システムの両方の仕様を熟知した上で、設計、テスト計画、テスト実施等の工程を一体的に行う必要があることから、機構職員で対応することは困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：38

外部委託の名称	年金給付業務におけるシステム基盤の統一に伴うシステム開発【年金給付オンラインシステム／周辺サーバシステム】一式
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年5月8日
契約終了日	令和3年10月29日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	792百万円
外部委託した理由	本案件は、端末や拠点に依存せず、統一的な画面・処理・帳票等により業務を行うことを可能とするシステム基盤を構築するための開発である。実施にあたっては、既存のシステム仕様と機能改修の内容を理解した上で設計、製造、テストの計画及び実行が必要であることから、機構職員で対応することが困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	非機能要件が不十分であったことから、軽微なシステム障害を引き起こしたが、速やかに原因究明と対策がとられ、お客様への影響は発生しなかったことから、外部委託の目的を達成したと認められる。

番号：39

外部委託の名称	お客様対応業務システムのインターネット相談予約に係る設計・開発業務、アプリケーションプログラム及びソフトウェア製品保守業務
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年6月12日
契約終了日	令和3年10月3日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	115百万円
外部委託した理由	本案件は、インターネットによる相談予約の実現にあたり、機能改修を行うものである。実施にあたっては、当該システム及び関連システム（ねんきんネット等）の仕様を熟知した上で、設計、テスト計画、テスト実施等の工程を一体的に行う必要があることから、機構職員で対応することは困難なため、専門技術や設備等を有する者に業務を委託することで業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：40

外部委託の名称	WinActor（RPAソフトウェア）導入にかかる保守及びシナリオ作成支援業務一式
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和2年6月23日
契約終了日	令和3年6月30日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
契約実績額	169百万円
外部委託した理由	RPA技術を活用する業務の安定運用の確保を目的とし、問合せ対応等の保守業務およびRPAシナリオ作成支援等の業務を委託したものである。RPAを適用する業務にかかる社会保険オンラインシステム全体の仕様を理解した上で動作保証を行う必要があることから、機構職員で対応することが困難であった。このため、効率的かつ高品質に本業務を実施することを目的として、専門技術や設備等を有する者に業務を委託したものである。

実績	業務工程の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：41

外部委託の名称	年金給付システム維持管理業務委託一式
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和3年3月29日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社日立社会情報サービス
契約実績額	823百万円
外部委託した理由	年金給付システムの維持管理を目的とした、プログラム及びドキュメントの管理、テーブル修正及び関連プログラムの確認等の業務を外部委託することで、業務の効率化及び業務品質の向上を図ることを目的としている。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 • 否
	事務処理誤り発生の有無	有 • ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 • 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：42

外部委託の名称	年金給付システム周辺サーバシステム及び年金給付オンラインシステムにかかるアプリケーションプログラム・ソフトウェア製品保守業務一式
外部委託業務責任者	基幹システム開発部長
契約締結日	令和3年3月31日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社日立製作所
契約実績額	449百万円
外部委託した理由	年金給付システム周辺サーバ及び年金給付オンラインシステムの安定的な稼働を確保することを目的とし、障害対応や随時作業等を委託したものである。当該作業においては、既存のシステム仕様と影響範囲を理解した上で、既存機能を含むシステム全体の安定的な稼働が担保されるように保守を行う必要があることから、機構職員で対応することが困難なため、効率的かつ高品質に実施することを目的として、専門技術や設備等を有する者に業務を委託したものである。

実績	業務工程の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：43

外部委託の名称	年金業務システム（フェーズ2）の設計・開発に係る管理支援等業務一式
外部委託業務責任者	刷新プロジェクト推進室長
契約締結日	令和3年3月15日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	アクセンチュア株式会社
契約実績額	3,366百万円
外部委託した理由	年金業務システム（フェーズ2）の設計・開発は、統合データベースの構築、メインフレームの廃止及びシステムのオープン化と合わせて、全体のシステム構成についても抜本的な見直しを行うこととしており、複数ベンダによる大規模かつ複雑な開発となることが予定されている。上記フェーズ2の設計・開発を確実かつ安定的に推進するためには、機構職員のみでは体制及び能力に限界があることから、大規模なシステム開発や業務・システムの再構築に関する技術的・専門的な知見を有する事業者による各業務に係る支援が不可欠であり、そのための支援業務を外部委託するものである。

実績	業務工程の達成状況	良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	達成 ・ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。

番号：44

外部委託の名称	現行システム機能調査等業務（令和3年度実施分）一式
外部委託業務責任者	刷新プロジェクト推進室長
契約締結日	令和3年7月12日
契約終了日	令和4年1月31日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
契約実績額	170百万円
外部委託した理由	令和3年度に基本設計修正を着実に実施するためには、発注者として事前に現行システム機能に対する理解を深め、設計された内容の妥当性について事業者との仕様調整等を円滑に行うことができるように準備しておくことが必要であり、これにより令和4年度早期に本格開発着手を可能にするため、必要となる現行システム機能に関する情報を事前に集積し、基本設計修正を円滑に遂行するための調査業務として外部委託するものである。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ 否
	事務処理誤り発生の有無	有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策 該当なし	
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ 未達成
	評価 委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。	

番号：45

外部委託の名称	年金業務システム（フェーズ2）基本設計修正（業務機能設計）に係る事前検証業務
外部委託業務責任者	刷新プロジェクト推進室長
契約締結日	令和4年1月27日
契約終了日	令和4年3月31日
受託事業者	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
契約実績額	108百万円
外部委託した理由	基本設計修正（業務機能設計）では、改定後の開発標準に基づき新たな方式で設計することになるが、従来の設計方法と異なるため、潜在的なリスクや課題が存在しないか等を事前に検証しておく必要がある。 また、新たな設計方法は過去の実績値が存在せず、完全に机上の見積りとなるが、業務機能設計の作業規模の大きさに比例して、工数が大幅に上振れするリスクがあることから、事前検証と併せて実績工数を取得し、調達時の見積りの適正化を目的に外部委託するものである。

実績	業務工程の達成状況	☒ 良 ・ ☐ 否
	事務処理誤り発生の有無	☐ 有 ・ ☒ 無
	事務処理誤り再発防止策	該当なし
	S L Aの達成状況	☒ 達成 ・ ☐ 未達成
	評価	委託業務において特段問題は発生しておらず、適正に業務を完了した。